

平成29年度運行分系統別利用実態（公表シート）

様式 2

系統名	中伊豆線			事業者名	伊豆箱根バス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	修善寺駅	地藏堂 貴僧坊	筏場		
系統キロ程 (km)	12.7	輸送量 (人/日)	34.6		
平均乗車密度 (人/便)	2.4	運行回数 (回/日)	14.4		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	修善寺南小学校、中伊豆小学校、修善寺中学校、中伊豆中学校			
	病院	中伊豆温泉病院、伊豆赤十字病院			
	商業施設	銀行（静岡・スルガ・静岡中央・三島信用）、修善寺郵便局、JA伊豆の国農の駅、マックスバリュ修善寺駅前店、モガワ、コメリ、スーパーカドイケ中伊豆店、クリエイトエスディー中伊豆店			
	その他	伊豆市役所、伊豆市役所中伊豆支所、中伊豆図書館、修善寺郵便局、伊豆箱根鉄道修善寺駅、なかいず認定こども園、JAハートフルメモリー修善寺会館、修善寺体育館、修善寺グラウンド			
収支率 (%) (収益/費用)	39.7		乗車人員 (人)	91,161	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点 1 バス停 3	名称	拠点：伊豆箱根鉄道修善寺駅 バス停：上和田橋、戸倉野、八幡		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	45.0				
増収策	乗降調査や、お客様の利用実態等を鑑み、次回のダイヤ改正を検討。 当社グループ合同のインバウンド専用ホームページを定期的に更新し、バス路線情報や観光情報等のコンテンツの更なる充実を図る。 伊豆箱根鉄道への				
費用削減策	ダイヤ改正と合わせて、運転手の仕業本数を見直し、効率的に人件費の削減を図る。 乗務員教育の中で、乗務員個々に事故防止意識を醸成し、車両修繕費や保険料等の費用の抑制を図る。				
沿線市町のサポート	別紙のとおり				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>				

系統地図

